

平成20年度第1回株式会社FM島田番組審議会議事録

FM島田は下記の通り番組審議会を開催した。

開催日時 平成20年9月16日11時より

場所 プラザおおり第1会議室

出席者 委員総数 7名のうち7名(他アドバイザー緒方一英氏は欠席)
北島享委員、河井孝仁委員、加藤太二委員、平野なおみ委員、
塚本まさえ委員、田中久美江委員、大石重範委員

放送事業者出席者

伊藤孝社長、中根弘貴局長代理、制作技術・牧田勝雄、営業企画・
富澤江里、営業・浦山亜希 5名

開会

代表取締役社長伊藤孝より開催宣言のあと、番組の公正さ、遵法性など皆様に審議いただきたい旨の挨拶があった。また委員の選任に当たってはできる限り番組に関わりのない方をお願いをしたこと、地域バランスを考慮し、島田市内の初倉、金谷、川根地区の方にも参加いただくと共に男女半々として公正な審議をしていただけるのではないかと説明がなされた。

このあと、委員には委嘱状が手渡された。

議事

① 委員紹介及び正副委員長を選任について

各委員の自己紹介のあと、北島享氏を委員長、河井孝仁氏が副委員長との事務局案が全会一致で了承された。

② 番組審議会について

事務局より「当審議会はFM島田が放送する番組の向上改善と適正化を図るため、放送番組等の審議を行う機関であり放送法に基づき、2か月に一度開催、毎回テーマ(番組)を定めて意見を伺い、意見について会社として尊重、反映をしていきます。審議内容については弊社ホームページで公表させていただきます。」と説明し全員の了解を得た。

③ 放送法について

事務局より参考資料を基に説明。

河井委員:第三条の四の3について、「番組基準及び放送番組の編集に関する基本計画を定め」とあるため計画書を見せてほしいとの要請。

事務局:次回に国へ提出した計画書を示すと返答。

田中委員:金谷駅の周辺で試験放送が聞こえにくいとの指摘あり。

事務局:法令の定めもあるため難しい面があるが、島田市内であることから何とか聞こえるよう総務省に相談してみたいと返答。

④ 放送番組について

事務局: 週間番組表を基に、「朝昼夕方2時間のワイド番組を軸に構成し、夜はジャズやクラシックの番組を放送、ワイド番組の中で行政番組として市の取り組みや地域の防災面の政策などを紹介していく。川根や金谷の紹介、地域で頑張る人の紹介など地域に密着した放送を目指して編成しております。」旨の説明。

河井委員:みんなの学校について、FM島田の制作だけでなく高校の放送部に制作してもらい、コミュニティらしさを出していくのが良い。

塚本委員:小中学校の児童・生徒を参加させるのが良い。

河井委員:意欲のある学校に学生に参加をしてもらうのが良い、あまり義務的にするのはどうか。

河井委員:ホームページで特に防災面の番組の再放送をしたらどうか。

事務局:著作権の関係でBGMや曲の部分が問題となるが、検討してみる。

北島委員:次回に災害時の対応などの細かい社内規定などを示して欲しい。

大石委員:行政と協定なども検討し、連携をとっていくことにしている。等の意見が出された。

⑤ 次回の審議会は11月10日13時30分より開催する予定。

以上、議事の承認を経て、平成20年度第1回株式会社FM島田番組審議会を午後0時に閉会した。上記の議事の結果を証するため、ここに議事録を作成し、出席した委員全員により記名押印する。またホームページで公表をする。

以上

平成20年9月16日